

1. 化学物質等及び会社情報

製品情報

「塩化アンモニウム」は製品組成に混合された含有製品として供給

製品番号	製品名 (製品現物は英文表記)
10-548E	ACK Lysing Buffer

会社情報

会社名 : ロンザジャパン株式会社 バイオサイエンス事業部
 住所 : 〒104-6591
 東京都中央区明石町8-1 聖路加タワー
 電話番号 : 03-6264-0660
 FAX番号 : 03-6264-0601

2. 危険有害性の要約

塩化アンモニウム100%として (CAS番号 : 12125-02-9)

GHS分類区分

健康に対する有害性

急性毒性 (経口) : 区分4
 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 : 区分2B
 特定標的臓器毒性 (単回暴露) : 区分2 (神経系)
 特定標的臓器毒性 (反復暴露) : 区分1 (全身毒性)

環境に対する有害性

水生環境有害性 (急性) : 区分1
 水生環境有害性 (長期間) : 区分2

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル

:



感嘆符



健康有害性



環境

注意喚起語

: 危険

塩化アンモニウム 含有製品

Version
改訂日

003
2012年01月20日

危険有害性情報	:	飲み込むと有害 眼刺激 臓器（神経系）の障害のおそれ 長期にわたる、又は反復暴露による臓器（全身毒性）の障害 水生生物に非常に強い毒性 長期継続的影響により水生生物に毒性
注意書き	安全対策	:
		取扱い後はよく手を洗うこと。 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。 粉じん、ヒューム、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。 環境への放出を避けること。
	応急措置	:
		飲み込んだ場合、気分が悪い時は、医師に連絡すること。 口をすすぐこと。 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。 暴露した場合、又は気分が悪い場合は、医師に連絡すること。 気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。 漏出物を回収すること。
	保管	:
		施錠して保管すること。
	廃棄	:
		内容物、容器は許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に処理を委託する。

3. 組成及び成分情報

【含有する化学物質の名称】 塩化アンモニウム (Ammonium chloride)
 【含有率】 下表に示すとおり

含有率	含有製品の製品コード	製品数
8024mg/L	10-548E	1

単一の化学物質 / 混合物 : 混合物 (表中 1 製品)

危険有害成分

成分	化学式	官報公示整理番号	CAS番号	EINECS No.
塩化アンモニウム	NH ₄ Cl	(1)-218	12125-02-9	235-186-4

4. 応急措置

- | | |
|-----------|--|
| 吸入した場合 | : 気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。 |
| 皮膚に付着した場合 | : 気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。 |
| 眼に入った場合 | : 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。 |
| 飲み込んだ場合 | : 飲み込んだ場合、気分が悪い時は、医師に連絡すること。口をすすぐこと。 |

5. 火災時の措置

- | | |
|-------------|-----------------------------|
| 消火剤 | : 粉末消火剤、水噴霧、泡消火剤 |
| 使ってはならない消火剤 | : 情報なし |
| 特有の危険有害性 | : 加熱又は火災時に有毒ガスを発生するおそれがある。 |
| 特有の消火方法 | : 未開封の容器を冷却するために水を噴霧する。 |
| 消火を行う者の保護 | : 消火作業の際は、防火服及び自給式呼吸器を着用する。 |

6. 漏出時の措置

- | | |
|-----------------------|---|
| 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 | : 個人用保護具を使用する。この製品の蒸気にさらされる危険性がある場合は、呼吸用保護具を使用する。 |
| 環境に対する注意事項 | : 環境への放出を避けること。排水溝への侵入を防ぐ。 |
| 回収・中和 | : 情報なし |
| 封じ込め及び浄化の方法・機材 | : こぼれたものは、掃きとるか掃除機で吸い取り、適切な容器に集めて廃棄する。 |

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- | | |
|-----------|---|
| 技術的対策 | : 情報なし |
| 局所排気・全体換気 | : 情報なし |
| 安全取扱い注意事項 | : 取扱い後はよく手を洗うこと。この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。 |
| 接触回避 | : 情報なし |

化学物質等安全データシート (MSDS)

LBS013

塩化アンモニウム 含有製品

Version
改訂日003
2012年01月20日**保管**

技術的対策	: 情報なし
混触禁止物質	: 情報なし
保管条件	: 施錠して保管すること。
容器包装材料	: 情報なし

8. 暴露防止及び保護措置**許容濃度**

塩化アンモニウムとして (CAS番号: 12125-02-9)
ACGIH: TWA 10mg/m³ (ヒューム)
STEL 20mg/m³ (ヒューム)

保護具

呼吸器の保護具	: 適切な呼吸用保護具を着用すること。
手の保護具	: 適切な保護手袋を着用すること。
眼の保護具	: 適切な眼の保護具を着用すること。
皮膚及び身体の保護具	: 適切な保護衣を着用すること。
衛生対策	: 取扱い後はよく手を洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質**物理的状态**

形状	: 液体
色	: 情報なし
臭い	: 情報なし

安全性データ

pH	: 情報なし
融点	: 情報なし
沸点	: 情報なし
引火点	: 情報なし
発火点	: 情報なし
爆発性	: 情報なし

化学物質等安全データシート (MSDS)

塩化アンモニウム 含有製品

Version
改訂日

003
2012年01月20日

蒸気圧	: 情報なし
比重 (密度)	: 情報なし
溶解度 (水、溶剤など)	: 情報なし
分子量	: 情報なし

10. 安定性及び反応性

安定性	: 情報なし
反応性	: 情報なし
危険有害反応可能性	: 情報なし
避けるべき条件	: 情報なし
混触危険物質	: 情報なし
危険有害な分解生成物	: 情報なし

11. 有害性情報

急性毒性	: 情報なし
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	: 情報なし
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	: 情報なし
呼吸器感作性	: 情報なし
皮膚感作性	: 情報なし
生殖細胞変異原性	: 情報なし
発がん性	: 情報なし
生殖毒性	: 情報なし
特定標的臓器毒性 (単回暴露)	: 情報なし
特定標的臓器毒性 (反復暴露)	: 情報なし
吸引性呼吸器有害性	: 情報なし

12. 環境影響情報

生態毒性	: 情報なし
残留性・分解性	: 情報なし
生体蓄積性	: 情報なし
土壌中の移動性	: 情報なし
オゾン層への有害性	: 情報なし

13. 廃棄上の注意

- 残余廃棄物 : 自治体の規定に従い、処分する。
汚染容器及び包装 : 許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に処理を委託する。

14. 輸送上の注意**国際規制**

- 海上規制情報 : 該当しない
国連番号 : 該当しない
航空規制情報 : 該当しない
国連番号 : 該当しない

特別安全対策

- : 運搬に際しては容器に漏れないことを確かめ、転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

15. 適用法令

塩化アンモニウムとして (CAS番号 : 12125-02-9)

- 毒物及び劇物取締法 : 該当しない
労働安全衛生法 : 施行令第18条の2別表第9 (塩化アンモニウム、0.1重量%を超える製剤その他のもの) 名称等を通知すべき有害物 (MSDS)
化学物質排出把握管理促進法 : 該当しない
消防法 : 該当しない
食品衛生法 : 食品添加物 (指定添加物)

16. その他の情報**【作成年月日、改訂情報】**

- 作成年月日 : 2011年05月31日
改訂日 : 2012年01月20日

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。
また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。